

# 用語集

---

◆用語集（生駒市都市計画マスタープランの用語集もご確認ください。）

用語		解説
あ 行	生駒断層帯地震	大阪府枚方市から羽曳野市まで南北約38 kmに延びる断層帯の活動による地震のこと。規模はマグニチュード7.0～7.5程度と推定されている。
	イノベーション中枢機能	地域や国において研究開発・産業化・人材育成を結びつけ、イノベーションを生み出す「拠点的役割」を担う機能のこと。大学や研究機関、企業、自治体などが連携し、知識や技術を社会的・経済的価値に転換する中核的な仕組みを指す。
か 行	核家族化	夫婦と子ども、あるいは夫婦のみで構成される世帯へと家族形態が移行すること。
	学研高山地区	関西文化学術研究都市建設促進法の規定による文化学術研究地区の一つ。
	幹線交通	都市や地域を広域的に結び、大量輸送や長距離移動を担う主要な交通体系のこと。
	急峻な地形	斜面の傾斜が非常に急で、標高差が短い距離で大きく変化する地形のこと。
	経営耕地面積	農家が経営している全ての農地の面積。
	小売業事業所	消費者に商品を販売するために設置された事業所を指し、日本標準産業分類における「I：卸売業・小売業」のうち小売業に分類される事業所のこと。
	高齢者徒歩圏	高齢者が無理なく歩いて到達できる生活圏のことで、「都市構造の評価に関するハンドブック」（国土交通省 2014.8）では、半径500mと定義されている。
さ 行	骨格道路	都市計画において都市全体の交通体系の基盤となる主要幹線道路のこと。
	地すべり	地表の土砂や岩盤が、地下水の影響や地形・地質条件によって、ゆっくりと、あるいは突発的に斜面上を滑り落ちる現象のこと。
	次世代型住環境	高断熱・高气密、省エネ・創エネ設備、再生可能エネルギーの活用、スマート技術の導入などにより、環境への負荷を抑えつつ、快適で持続可能な暮らしを実現するために設計された新しい住宅環境のこと。
	施設一体型義務教育学校	小学校と中学校の校舎や施設を一体化して設置し、義務教育9年間を一貫した教育課程で運営する学校のこと。
	支線交通	地域内の移動や幹線交通へのアクセスを補完する役割を担う、中間的な交通体系のこと。

用 語		解 説
	小児二次救急	一次救急と三次救急の中間に位置する、入院や緊急処置が必要な中等症の小児患者を受け入れる救急医療体制のこと。
	昭和57年8月出水	昭和57年（1982年）8月1日～3日頃に、奈良県・大阪府を中心に大和川流域で大規模な浸水被害をもたらした水害のこと。
	人口空白地	人口密度が著しく低く、居住者がほとんどいない区域のこと。
	人口集中地区 （D I D地区）	国勢調査に基づき以下の基準で設定される、人口密度が高い地域のこと。 原則として人口密度が1平方キロメートル当たり4,000人以上の基本単位区が市区町村の区域内で互いに隣接して、それらの隣接した地域の人口が国勢調査時に5,000人以上を有する地域。
	人口ビジョン	国や自治体が将来人口の推計を踏まえて持続可能な社会像を描くための指針とする、長期的な人口戦略を示す計画のこと。
	ステークホルダー	企業や組織の活動に直接または間接的に影響を与える利害関係者のこと。
	スプロール化	都市の周辺部に住宅や商業施設などが、無秩序に拡大していく現象のこと。
た 行	滞留空間	人が立ち止まり、休憩や交流、活動を行うことのできる空間のこと。道路上に設置されたベンチなどが例に挙げられる。
	昼間人口	ある地域において昼間に存在する人口を示す指標で、居住人口に加えて通勤・通学などで流入する人口を含み、逆に他地域へ流出する人口を差し引いた数で表される。
	都市の低密度化	都市における人口や建物の集積度が低下し、居住や土地利用が分散化する現象のこと。
	土石流	大雨や地震などを契機に、山や谷に堆積した土砂や岩石が大量の水とともに一気に流れ下る現象のこと。
な 行	二次救急医療	入院や緊急手術が必要となる中等症の患者を受け入れる救急医療体制のこと。
は 行	風致地区	都市の自然的景観を維持し、緑豊かな生活環境の形成に寄与することを目的に定められた制度により指定された地区のこと。本市では、生駒山風致地区として、現在1,010haが指定されている。地区内において建築行為など一定の行為を行う場合は、条例の定めに基づいた許可等の手続きが必要となる。
	文化学術研究地区	関西文化学術研究都市の中に設けられた研究・教育・文化施設の集積エリアのこと。12地区（クラスター）に分散配置されている。

用 語		解 説
	防火地域及び準防火地域	都市計画法と建築基準法に基づき、火災による延焼を防止するために指定される地域のこと。
ま 行	まちなかウォークアブル推進事業	道路・公園・広場などを整備・利活用し、滞在環境を向上させるなど、車中心から人中心へと都市空間を転換し「居心地が良く歩きたくなるまちなかづくり」を推進する事業。
	街なみ環境整備事業	都市の歴史的・文化的な街並みや地域特性を活かしつつ、住環境や都市景観を改善するために国土交通省が推進する事業のこと。
や 行	要配慮者利用施設	社会福祉施設、学校、医療施設その他の主として防災上の配慮を要する方々が利用する施設のこと。
ら 行	ラストワンマイル移動	目的地まで（駅やバス停から自宅まで等）の短距離移動を指す概念。
	流入出入口	ある地域に居住者以外の人々が通勤・通学などで入ってくる人口（流入人口）と、居住者が他地域へ通勤・通学などで出ていく人口（流出人口）のこと。